

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域医学類

受入れ上限数		定められている医学類定員（ただし、特別選抜を除く。）に生じた欠員を充足する人数
受入れ時期		2 年前期開始時
出願要件	入試成績	医学類が指定した大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の科目を受験し、その合計点が、同時期の一般選抜（前期日程）による医学類入学者の最低点以上であること。
	入学後の成績等	医学類 1 年次学生が履修する専門教育科目の生物学に相当する科目を履修していること。
選抜方法		大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）成績，入学後の成績，面接などにより，総合的に判定する。

注 1：9 月 30 日現在における受入れ年次の入学定員に欠員が生じた場合に選考を行う。選考の実施の有無については 11 月上旬頃に web サイトにて公表する予定。

注 2：『医学類 1 年次学生が履修する専門教育科目の生物学』とは、医学類学生の履修する「医薬保健学基礎Ⅰ、Ⅱ」及び「アカデミックスキル」の合計単位数である 3 単位分の生物学系の科目を指す。

共通教育科目例

科目区分	科目名	単 位
自由履修科目	生物学実験	2 単位
G S 科目 3 群	細胞・分子生物学	1 単位

専門教育科目例

学 類	履修学年	科目名	単 位
薬学類	1 年次	生体の機能	2 単位
	1 年次	生体の構造	2 単位
医薬科学類	1 年次	基礎分子細胞生物学	1 単位
	1 年次	基礎生物化学	1 単位
保健学類	1 年次	生化学	2 単位
	1 年次	生体の機能	2 単位
	1 年次	生体の構造	2 単位

※上記は令和 8 年度現在の科目例である。

※生物学系と認められる科目の合計単位数が 3 単位以上となるように履修していること。